

任務を構成する事業評価

No.	31	担当課	議会事務局
-----	----	-----	-------

1.任務目的

任務目的	市民の代表である市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるとともに、効率的で開かれた議会の運営ができる環境の実現。
------	--

2.任務概要

任務概要	市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われることや、効率的で開かれた議会運営が行われるよう、本会議、委員会等の運営、情報公開、議員活動の支援等を行う。
任務の総括	開かれた議会運営を推進するため、本会議・委員会等を円滑かつ適正に行うための議会運営事務及び、議会情報の公表に努める。 市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるよう議員活動の支援に努める。

3.任務目的を構成する事業

事業名(中分類)	本会議・委員会等の運営	予算事業番号 (予算事業名)	101850(議会総務費)
事業(中分類)概要	定例議会、臨時議会、議会運営委員会、常任委員会、特別委員会、全員協議会、政策討論会、議会報告会、子ども議会を円滑かつ適正に行うよう、各会ごと、開催前の事前準備、会期及び開催中の運営業務、閉会及び終了後に行う公表に伴う業務を行う。		
取組内容・結果等(D)	令和元年度においては、次のとおり定例議会や各委員会を開催し、全ての定例会及び委員会とも、事前準備、運営業務、公表などを行い、円滑かつ適正な議会運営に努めた。 ◆定例議会…4回 ◆臨時会…1回 ◆議会運営委員会…39回 ◆常任委員会(視察研修除く)…32回 ◆特別委員会(分科会含む)…25回 ◆全員協議会…12回 ◆政策討論会(幹事会含む)…11回 ◆議会報告企画委員会及び議会報告会…23回 ◆こども議会…令和元年7月31日		
課題・問題点等(C)	定例会や常任委員会など、様々な会議があり各会議との調整が困難である。		
今後の方向性(A)	引き続き、定例会や各会が円滑かつ適正に行えるよう各会議との調整を図り、議会運営に努める。		

事業名(中分類)	議会情報の公開	予算事業番号 (予算事業名)	101850(議会総務費)
事業(中分類)概要	開かれた議会運営を図るため、議会だよりの発行、ホームページの更新、会議録検索システム管理、議会映像配信システム管理、他市議会の視察受け入れを行う。		
取組内容・結果等(D)	令和元年度においては、次のとおり議会情報を公開し、開かれた議会運営に努めた。 ◆議会だより…4回発行 ◆ホームページの更新…随時 ◆会議録検索システム管理…随時 ◆議会映像配信システム管理…随時 ◆視察受け入れ…述べ2府9県、15市議会2町議会1村議会の視察受け入れ		
課題・問題点等(C)	各種議会情報の公表を適正に行い、透明性の確保、開かれた議会に対しては一定の成果が上げられている。課題や問題点は、議場での映像配信はされているが委員会室での映像配信がされていないため、委員会室での映像配信の検討が必要である。		
今後の方向性(A)	引き続き、広報紙の見易さの研究、ホームページや映像配信の更新などを行い、議会情報を広く市民に周知することに努める。		

事業名(中分類)	正副議長の活動支援	予算事業番号 (予算事業名)	101850(議会総務費)
事業(中分類)概要	各会議や行事などの日程調整・随行・儀式交際に努め、正副議長の活動支援を行う。		
取組内容・結果等(D)	市内および市外の各団体からの会議(行事)出席などの調整・随行等、正副議長の活動支援に努めた。		
課題・問題点等(C)	正副議長に対して出席依頼がある会議や行事等が多いため、ダブルブッキングしないよう調整が困難である。		
今後の方向性(A)	引き続き、日程調整や随行など、正副議長の活動支援に努める。		

事業管理シート(任務目的)

任務目的	市民の代表である市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるとともに、効率的で開かれた議会の運営ができる環境の実現。		
事業名(中分類)	会派活動の支援	予算事業番号 (予算事業名)	101850(議会総務費)
事業(中分類)概要	各会派の活動を支援し、円滑かつ適正な議会運営を図るため、会派代表者会議の開催、政務活動費に関する支援などを行う。		
取組内容・結果等(D)	令和元年度においては、次のとおり会派に対する支援を行い、円滑かつ適正な議会運営に努めた。 ◆会派代表者会議の開催…3回 ◆政務活動費…2会派及び会派に所属していない議員3名へ支給・収支報告等業務の実施		
課題・問題点等(C)	会派代表者会議や政務活動費は、会派や議員活動に重要であるため、円滑かつ適正な支援が必要とされる。		
今後の方向性(A)	引き続き、会派代表者会議や会派間の調整、議員活動への支援に努める。		
事業名(中分類)	現職議員の支援	予算事業番号 (予算事業名)	101850(議会総務費)
事業(中分類)概要	現職議員の知識向上、議員活動を支援し、円滑かつ適正な議会運営を図るため、研究会の支援、視察研修、資料請求・収集などの支援を行う。		
取組内容・結果等(D)	令和元年度においては、次のとおり現職議員に対する支援を行い、議員の知識向上や活動支援に努めた。 ◆先進地視察…犬山市、岩倉市視察(議会運営委員会)、尾張旭市・各務原市視察(総務建設委員会)、世田谷区・鴨川市視察(教育福祉委員会) ◆議員研究会…◆『議会改革第2ステージ』における議会改革のあり方(青森中央学院大学経営法学部准教授、早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員:佐藤淳氏) ◆原子力勉強会:2回開催 ◆資料請求…随時		
課題・問題点等(C)	◆視察研修については、定例会や各委員会、行事等が多いなか、日程調整と視察先の選定が困難である。 ◆議員が求める議員研究の内容や回数により、費用の問題また、講師選出が困難である。		
今後の方向性(A)	◆視察研修については、各会ともテーマに沿った先進地を早期に選定し、日程を決定するよう努める。 ◆議員研究会の内容、テーマを早期に協議するよう努める。		
事業名(中分類)	元議員への支援	予算事業番号 (予算事業名)	101850(議会総務費)
事業(中分類)概要	元議員に対して、議員年金、議員台帳整理、表彰関連などの支援を行う。		
取組内容・結果等(D)	議員年金、台帳整理、表彰関連、儀式交際などの事務に努めた。		
課題・問題点等(C)	年間多くある事務ではないため、適正な事務引き継ぎが重要となる。		
今後の方向性(A)	元議員への支援が適正に行われるよう、引き続き、知識向上のための研修や適正な事務引き継ぎに努める。		